

令和3年度 サーベイヤカデミー

3D地形点群モデル解析基礎技術

主催：公益社団法人日本測量協会 中部支部

測量CPD 6ポイント

3D地形点群モデルは古くは空中写真測量技術により判読した標高点を元に縦横断地形などが作成されてきました。その後航空レーザによる標高計測が登場し、3D点群モデルはレーザ計測による作成が主流となりました。レーザ計測技術はその後自動車搭載型（MMS:Mobile Mapping System）が登場し、道路周辺の詳細な3D点群モデルが得られるようになり、さらにUAV搭載型、地上据え置き型、など様々な方法で取得できるようになりました。今後は手持ちタイプも加わってくるものと考えられます。一方、これらレーザ計測方法にはそれぞれ長所と短所があり、今後は目的に応じて組み合わせて利用するなどのニーズが高まると予想されます。

そこで、このような背景から本講習会では様々なレーザ計測技術について全体像を整理すると共に、航空機搭載型と地上設置型レーザ計測データを用いた3D点群モデル作成の方法について実演・実習方式で講習します。

1. 日時

令和3年8月27日（金）9時30分～16時30分

2. 会場

東海工業専門学校金山校 8階パソコン室
名古屋市中区金山2-7-19 TEL 052-332-6211

3. 講習内容

- ・レーザ計測技術による3D地形モデル作成の全体像
- ・地形モデル作成の方法と留意点
- ・地上レーザ計測による3D地形モデル作成実習①
- ・地上レーザ計測による3D地形モデル作成実習②
- ・UAVレーザ計測データ処理実演

4. 講師

公益社団法人日本測量協会 専任講師・認定講師

5. 定員

15名（定員になり次第締め切ります。）
但し、申込締切日において申込人数が10名未満の場合は中止することがあります。

6. 申込期限

令和3年8月13日（金）

7. 受講料

会員 15,000円

一般 22,000円

（同時入会の場合、正会員年会費7,000円と会員価格）

8. 当日ご持参いただくもの

- ・ノートパソコン（一人／一台）
OS : Windows /8/10 64 bit OS 推奨
メモリ 2GB 以上、ディスク容量 250MB 以上を推奨。
USB 端子、マウス
(USB メモリを貸与するので、実習データを各自の PC にダウンロードしていただきます。)
- ・インターネットに接続して実習を行いますので LAN ケーブル接続可能なネットワークアダプタ付の PC をご用意ください。
- ・筆記用具

9. 申込方法

申込書に必要事項をご記入のうえ FAX 又はメールにてご送付ください。
受講料は申込み受付後、下記口座へ振込又は現金書留にてお支払いください。
(振込手数料は申込者負担にてお願いします。)

三菱UFJ銀行 栄町支店 普通 0635639
口座名 公益社団法人 日本測量協会 中部支部
シャ)ニホンソクリョウキョウカイチュウブシブ

受講料等は、原則、申込み期限（受講料等の入金締切日）後は定員を超えて受付出来なかった場合を除き返還出来ませんのでご了承ください。（但し、講習会が中止等で開催されない場合は返金します。）

なお、講習会費を受領次第「受講票」を送付します。

10. 申込先

〒460-0008 名古屋市中区栄4-15-23 ライオンズマンション久屋公園1211
公益社団法人日本測量協会 中部支部
TEL 052-263-6916
FAX 052-249-5211
E-mail : chubu@jsurvey.jp

★ この講習会は、測量CPD対象プログラムです。

